

日语

にほんご



北京市外语广播讲座

第 六 册

北
京
出
版
社

目 録

第一課	からだのことば	一
注釈		二
第二課	人類文化のあけぼの	十六
注釈		二十三
第三課	話しことばと書きことば	二十六
注釈		三十五
第四課	手紙の書きかた	三十七
注釈		四十七

第五課	大きなしらかば	四十九
-----	---------	-----

注釈		六十四
----	--	-----

第六課	ツルの恩返し	六十九
-----	--------	-----

注釈		八十一
----	--	-----

第七課	季節風と日本人	八十五
-----	---------	-----

注釈		九十七
----	--	-----

附 録

一、一から六冊の慣用型索引	一三
---------------	----

二、本文の訳文（参考）	二八
-------------	----

三、第六冊の単語のまとめ	三六
--------------	----

第一課 からだとことば

ぼくは、体に関係のあるおもしろい言葉①について、調べたことを発表します。
はつびょう

最初に、この研究を始めようと思つたきっかけをお話します。夏休みになつて間もなく、サッカーの練習で長野県へ行っている兄②から、こんな手紙が来ました。必要とところだけを読んでみます。

一昨日は、練習のあとで③、みんなで朝日山に登りました。ところが、途中にある牧場の近くまで来ると、にわか雨に降られ、酷い目にあいました④。足が棒になつていてるところへ、道が滑つて、とても骨が折れました⑤。

この手紙を弟に読んでやつたら、びっくりして、「兄さん、けがしたの？足の骨が折れたんだって？」と言うんです。ぼくはふき出しましたが、そのとき、ふと、「言葉の中には、元の意味ばかりでなく、違つた意味に使われるものがある。体に関係のあ

る言葉には、それが多いようだ。それを集めて調べてみよう。」と思ったのです。次に、研究の方法ですが、それは、この表を見てください。

研究の方法

① ことば集め

- ・ラジオ、テレビ、人の話、本から集めた。
- ・そのつど、ノートに記録した。

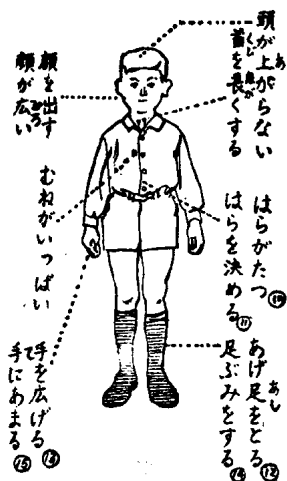
② 意味を調べる

- ・前後の続きぐあいから見当をつけた。
- ・それを家の人に聞いて確かめた。
- ・辞書を利用して調べた。

③ 研究のまとめ

- ・言葉を分類した。
- ・図や表を作った。
- ・自分の考えをまとめた。

こうして集めた言葉を⑧、頭・顔・首・胸など、体の部分ごとにまとめてみました⑦。それがこの図です。ノートには沢山書いてあるのですが、図に書ききれないので⑧、それぞれ、一つか二つずつを選びました⑨。



又、顔に付いている目・鼻・口などに関係のある言葉も、沢山集まりました。この表は、やはりその一部分です。

このようにして、体に関係のある言葉を、記録したり整理したりしているうちに、気の付いたことがあります。

一つは、「手を広げる」「足ぶみをする」など

目が回る ⑩

目を丸くする ⑪

目がきく ⑫

目がはやい

鼻を高くする

鼻に掛ける ⑬

鼻息が荒い ⑭

耳を傾ける

耳にする

耳が痛い ⑮

口が重い ⑯

口が悪い ⑰

口をすべらせる ⑱

歯が立たない ⑲

のように、その言葉どおりの動作どうさをするときにも使うし、「仕事の範囲はんいを広くする」「進歩しんぽや改良かいりょうがなくて止とまっている」というような意味を表あらわわすときにも使う言葉があるということです。つまり、元の意味と変わった意味とが、どちらも同じくらいに通用つうようしているのです。弟がびっくりした「骨が折れる」なども、この仲間です。

もう一つは、これに對たいして、「口を割わる」②「鼻に掛ける」などのように、元の意味よりも、変わった意味に使うのが普通になっている言葉もあるということです。

ぼくは、これからも、体に関係のある言葉を集めて、研究を進めたいと思っています。そして、文章を書くときに、こうした②言いまわしを、うまく役立やくだてたいと思っています。

新しい単語

- | | | | | |
|---|-------------------------|---|--------|-----------|
| 1 | 発表 <small>はっぴょう</small> | ⑩ | (名、他サ) | 发表、揭晓 |
| 2 | 最初 <small>さいしよ</small> | ③ | (名、副) | 最初、第一次、首先 |
| 3 | サッカー | ① | (名) | 足球 |
| 4 | 練習 <small>れんしゆ</small> | ④ | (名、他サ) | 练习 |

18	17	16	15	14		13	12	11	10	9	8	7	6	5
集める あつめる	ふと	ふき出す だす	けが	びつくり	骨が折れる	折れる おれる	骨 ほね	滑る すべ	足が棒になる あしぼう	……目にあう め	にわか雨 あめ	牧場 ぼくじやう	朝日山 あさひやま	長野県 ながのけん

③	①	③	②	③		②	②	②			④	①	①	③
(他下一)	(副)	(自五)	(名、自サ)	(名、自サ)	(组)	(自下一)	(名)	(自五)	(组)	(组)	(名)	(名)	(名)	(名)

收集、蒐集、招集	忽然、偶然	忍不住地笑出来	伤、受伤	吃惊、吓一跳	费劲、困难	折断、断	骨、骨头	滑、滑行	两条腿累得僵直	遭到……、遇上……	急雨、骤雨	牧场	朝日山	长野县
----------	-------	---------	------	--------	-------	------	------	------	---------	-----------	-------	----	-----	-----

32 31 30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19

部分 胸 図 分類 まとめる 利用 辞書 見当 見当 続き 前後 記録 つど 表 方法

① ② ① ① ① ① ① ② ④ ① ① ① ① ①

(名) (名) (名) (名、他サ) (他下一) (名、他サ) (名) (組) (名) (名) (名、他サ) (名) (名) (名)

部分 胸 图 分类、分门别类 归纳、整理、彙集 利用 辞典、词典 估计、推测、定好大致的方向 连接的情形 前后 记录、记载 每逢、每次、毎回 表、表格 方法、办法

- 33 それぞれ
34 頭あたまが上うへがらない
35 顔かほを出す
36 顔かほが広ひろい
37 首くびを長ながくする
38 首①
38 むねがいつぱい
39 はらがたつ
40 はら②
40 はらを決める
41 手てを広ひろげる
41 決める①
42 手にあまる
42 広げる①
あまる②

②

- (名、副)
(組)
(組)
(組)
(組)
(組)
(組)
(組)
(組)

- 各自、分別
抬不起头来
出面
交游广、有面子
伸长脖子盼望、等待
心情激动
生气
拿定主意、决心
扩大(营业、工作)范围
处理不了、管不了

52	51	50	49	48	47	46	45	44	43
鼻に掛ける	鼻を高くする	目がはやい	目がきく きく①	目を丸くする 丸い①	目が回る 回る①	口が回る 口①	付く 付く②	足ぶみをする 足ぶみ④	あげ足をとる あげ足① とる①
(組)	(組)	(組)	(組)	(組)	(組)	(名)	(自五)	(組)	(組)
炫耀、引以为自豪	得意洋洋、骄傲	眼快	眼尖、有眼力	惊视、瞠目以视	忙碌得眼花	口、嘴	从属、附属在	踏步、停滞不前	抓住短处、吹毛求疵

- 61 動作 どうさ
 60 歯 は ①
 59 口 くち をすべらせる
 58 口 くち が悪い ①
 57 口 くち が重い
 56 耳 みみ が痛い
 55 耳 みみ にする
 54 耳 みみ を傾 かたむ ける
 53 鼻息 はないき が荒 あら い
 掛 か ける ②
 鼻息 はないき ③
 荒 あら い ④
 耳 みみ ②
 傾 かたむ ける ④

①

(名)

(組)

(組)

(組)

(組)

(組)

(組)

(組)

(組)

動作

敌不过对方

失言

说话挖苦、尖刻

不爱说话、寡言

刺耳 (如被人说中自己的弱点)

听 (到)

倾听

盛气凌人

75	74	73	72	71		70	69	68	67	66	65	64	63	62
役立 やくだ てる	うまい	言 い いまわし	こ う	進 すす める	割 わ る①	口を割 わ る	対 たい する	仲間 なかま	通 つう 用 よう	ど ち ら	表 あらわ す	止 と まる	進 すす 歩 ほ	範 はん 圍 い

④	②	①	①	①			③	③	①	①	③	①	①	①
(他下二)	(形)	(名)	(副)	(他下二)		(组)	(自サ)	(名)	(名、自サ)	(名)	(他サ)	(自五)	(名、自サ)	(名)

(供)使用、使……有用	好的、美妙的、高明的	惯用语	这样、如此、这么	推进、开展、进行		坦白、招认、认罪	对于、面对、对比	伙伴、同事	通用、常用、有效	哪一个、哪里、哪一位	表示、表现、表达	停下、停止	进步、前进	范围
-------------	------------	-----	----------	----------	--	----------	----------	-------	----------	------------	----------	-------	-------	----

注 釈

① 関係のあるおもしろい言葉

「の」为格助词。在这里取代主格助词「が」，构成定语句中的主语。

② 長野県へ行っている兄

接在接续助词「て」后面的「いる」为补助动词，在这里表示行为进行之后的持续着的状态。这里的意思是：「已经在長野县的哥哥」。

③ 練習のあとで

「で」是格助词，接在时间副词后面，表示时间。意思是：「在练习结束之后」。

④ にわか雨に降られ、酷い目にあいました。

日语里有少数自动词可以连接被动助动词，表示被动者由于这个动作或行为受到某种烦累、影响或损失。此句的意思是：「挨了一场阵雨，吃了苦头」。

⑤ 足が棒になつてるところへ道が滑つて、とても骨が折れました。

「〜ているところへ……」这个句型的意思是：「正在（正值）……的时候」。其中的「ところ」不表示「地方」、「地点」，而应理解为「时候」、「阶段」。该句的意思是：

「两条腿本来就走累了，加上路又滑，费了不少劲」。

⑥ こうして集めた言葉を……

「こうして」是「如此」、「这样地」的意思。在这里是作副词使用的。后文中出现的「このようにして」意思和它一样。

⑦ 体の部分ごと^ににまとめてみました。

「ごとに」作「按……分别……」讲。此句可译为「按身体各部位作了归纳」。

⑧ 図に書ききれないので……

「きれる」是起补助作用的动词「きる」的可能态。意思是「完」、「尽」。「きれない」是「きれる」的否定式。例：持ちきれない（拿不了）、読みきれない（唸（看）不完）。此句的意思是「因为图里写不下」。

⑨ 一つか二つずつを選びました

「ずつ」接在数词、表示程度的副词以及表示分量、程度的副助词的下面，表示等量的分配。此句可译为「各选一两个」。

⑩ はらがたつ

「はら」译为「肚子」，「たつ」有激昂的意思。「はらがたつ」为「生气」。

⑪ 腹を決める

「決める」是「定」、「決定」的意思。「腹を決める」转为「决心」「拿定主意」。

⑫ あげ足をとる

「あげ足」是「抬起的腿」。「とる」是「绊」、「摔」的意思。即「绊别人抬起的腿」。

在这里转为「抓住短处，吹毛求疵」。

⑬ 手を広げる

原意是「张开双手」。转为「扩大（营业、工作等）范围」的意思。

⑭ 足ぶみをする

原意是「踏步」。转为「停滞不前」的意思。

⑮ 手にあまる

「あまる」是「余」、「剩」、「过分」的意思。「手にあまる」原意是「拿不过来」的意思。

转为「管不了」、「处理不了」、「难于处理」、「无法对付」、「不知如何是好」。

⑯ 目が回る

「回る」是「旋转」、「转动」的意思。「目が回る」转为「（忙得）眼花」。

⑰ 目を丸くする

「丸い」是「圓、圓形」的意思。「目を丸くする」的原意是「把眼珠子睜得圓圓的」。转为「惊视」、「瞠目以视」等意思。

⑮ 目がきく

「きく」的原意是「奏效、起作用」。「目がきく」原意为「眼睛灵」。在这里作「有眼力」「能分辨是非」讲。

⑯ 鼻に掛ける

「……に掛ける」是「挂在……上」。「鼻にかける」转为「炫耀」、「自鸣得意」。

⑰ 鼻息が荒い

「鼻息」^{はないき}是「鼻息」，「荒い」是「粗暴」、「凶猛」的意思。原意是「呼吸很粗」，转为「气势高涨」、「盛气凌人」的意思。

⑱ 口をすべらせる

「すべる」是「滑」的意思。「口をすべらせる」是「走嘴、说漏嘴」的意思。

⑲ 歯が立たない

原意为「硬得咬不动」。转为「（对方过强）敌不过对方」的意思。

⑳ 口を割る